

# 修了生の活躍事例

インタビュー日：令和7年10月30日

## 溶接を学んで、“かたち”に残るものづくりをしたい！

前職は正社員として電気・通信関係の図面作成や制御の仕事をしていました。元々ものづくりが好きで溶接には興味があったので、離職後は学生時代の友人からポリテクセンターの溶接技術科の話を聞いたり、溶接工をしている父親からの勧めもあり、施設見学会・訓練体験会に参加して入所を決めました。訓練を受講し、特にTIG溶接はきれいな溶接ビードができ、自分の思い通りに溶接ができるととても楽しく感じます。ポリテクセンターで溶接を学んで、就職後は“かたち”に残るものづくりをしたい！と思いながら訓練を受講していました。

## 経験がなくても安心して訓練を受講できました。

6か月の本訓練では、プレス・板金作業や被覆アーク溶接、TIG溶接、半自動溶接といった各種溶接作業等について実習を中心に進められました。担当のテクノインストラクターはいちから教えてくれて、経験がなくても安心して受講でき、基本的な知識・技能を習得することができたと思います。また、同期にも恵まれて学校のような感覚で、楽しく過ごすことができました。

本訓練の前には1か月の導入訓練を受講していて、ビジネスマナー等について教わり、他の科の訓練生と仲良くなることができたことも、私にとってはプラスでした。

株式会社イムロ 佐賀工場

酒井 駿輔 さん (23)

[⇒前職：システムエンジニア]

溶接技術科

(7か月訓練 導入訓練付き)

令和6年5月 入所  
令和6年11月 修了



## できなかったことができるようになると自身の成長を感じます。

訓練受講中に担当のテクノインストラクターから貰った複数の求人票の中に株式会社イムロの求人があり、希望する職種で魅力に感じたため応募しました。

入社して11か月が経ち、仕事にも慣れ、できなかったことができるようになると自身の成長を感じます。今は、全ての作業を覚えて、製品を1人で品質良く製作できるようになることを目標としています。また、後輩社員に対しても、適切な指導ができるように技術を磨いていきたいです。

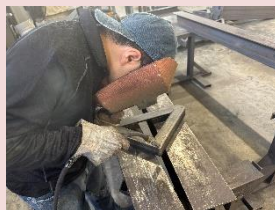
## 就職先企業での活躍

### 酒井駿輔さんの業務

現在は溶接やレーザー加工機を用いて、製品や設備を据え付けるための架台の製作を担当しています。

クレーンやフォークリフトで材料を搬入し、切断や穴あけ加工、各種形鋼の溶接を行っています。

職場の雰囲気良く、先輩社員の指導を受けながら一つ一つの作業を大切に行うことを心掛けています。



### 採用者の声 工場長 大坪 巧弥 様

酒井さんは仕事に対する姿勢が前向きで、ポリテクの訓練を通して必要な知識・技能を習得しているため仕事の覚えが早く、求めていた人材を採用することができたと考えています。

これからも積極的に仕事に取り組めて、将来の担い手となる人材を育成されることを期待しています。



### 株式会社イムロ佐賀工場（佐賀県佐賀市） 現在ポリテクの修了生4名が活躍

丸井産業(株)のグループ企業として、様々な建物に使われる建築資材を自社で開発・製造しています。建築現場からのニーズに応えるために高い品質を維持する最新の製造設備が充実しています。また、再生材を利用することでSDGsにも貢献しています。

(製品例)  
・ユニット架台

